



T O K Y O ROPPONGI ROTARY CLUB

東京六本木ロータリークラブ



『エンジョイ ローター』

～Enjoy Rotary～

東京六本木ロータリークラブ会長

W E E K L Y R E P O R T

『夢をかたちに』

～ Make Dreams Real～
国際ロータリークラブ会長

発行日 2009年6月1日

No. 39

平成21年5月11日

卓話『あなたとあなたの愛する人を乳がんから守るために』

NPO法人 J.POSH（日本乳がんピンクリボン運動）事務局長

松田 壽美子 様

こんにちは。今日はピンクリボン運動、マンモグラフィ検診についてダダダッと大阪弁でまくしたてさせていただきます。

乳がんは触って見つければいいんじゃないかという方もいらっしゃるんですが、実際にブコが触診で見つける最低の大きさは直径1cm程度です。1cmになるのに8年から10年かかるので決して早期ではないんですね。マンモグラフィ検診は0.5～1mmの超早期の乳がんを見つけることができます。乳がんになる方は年々増えて1年間に約42,000人になっています。日本の特徴の一つは40代、50代の若い方になる。20代後半からの患者さん^{はたち}も増えています。とにかく二十歳過ぎたら乳がん年齢。もう一つ、世界では1990年を境に乳がんの死亡率は減っているのに日本だけが右肩上がり。2007年には11,323人亡くなっています。

なぜ日本だけ増えるのか。一つはマンモグラフィ検診が当たり前になっているかという問題。マンモグラフィ検診はおっぱいをのし餅のように薄く延ばすレントゲン写真です。ペチャパイは受けられへんとか言うけど、そんなことはございません。兎に角おっぱいに何かあったら専門医のいる病院で診断を受けていただく、これはイロハのイでございます。早期発見のメリットは手術が大幅早くきれいにでき経済的な負担も少ないこと。早期に発見できなかった場合、全部取らないといけません。おっぱい無くなる方が命無くなるよりつらかったという方がたくさんいらっしゃる。副作用もでございます。精神的な負担も一生ついて回る。早期発見されればいいことづくめ

ですが病院に行くのが怖い。忙しいとか暑い寒い、いろんなことを理由に行かない。それとがんを隠す風潮がまだ日本にはございます。がんは家系だといって娘の縁談が決まるまでは隠しておきたいというような話が行われてます。

ピンクリボン運動はアメリカで80年代にスタートしました。J.POSHは2002年、おっさんとおばさん6人で始めたんですが、毎年自治体にマンモグラフィの機械、バスを寄贈させていただいて、昨年の高知県で5台になりました。今年からは医療機関に呼びかけて、10月の第3日曜日、全国161の医療機関でマンモグラフィ検診を受けられるジャパン・マンモグラフィ・サンデーを始めます。

もう1つ力を入れているのが家族と子供たちへのプログラム。患者さんも大変ですが家族も心に傷を負っています。それをサポートする仕組みがまだまだ日本にはございません。そういう子供たちと患者さんを何とか元気にしたいと今年は全国11か所でサポートプログラムを展開していますけれど、これらはJ.POSHだけで進めていく活動ではありません。今日ロータリーの皆さんと出会いがございました。まず検診を受ける、受けさす。そしてお仕事を通じていろんな形でサポートしていただけるようお願いいたします。ありがとうございました。





ニコニコBOX情報

天野 彰さん(東京世田谷南RC次年度会長)
皆さまようこそ。山中さんあと一ヶ月ですね。お互い
頑張りましょう。
今日は当クラブの例会場の専任者をつれてまいりました。

小嶋 禮子さん
青葉の美しい季節になって参りました。早いもので今
年度もいよいよ終盤になってきました。
ニコニコBOXに御協力ありがとうございました。

小西 恭子さん
ニコニコボックス委員会の皆様、いつも早くからありが
とうございます。

安間 百合子さん
風薫る季節、ほんとうに涼やかな風がほしいですね。
インフルエンザもそろそろ落ち着いたようです。

山中 祥弘さん
世田谷南ロータリー、次期会長の天野様御一行、熱烈
歓迎。

齋藤 明子さん
ニコニコを少しの間さぼってしまいました。
ゴメンナサイニコニコします。

安井 悦子さん
河野さんのお家の子猫達が幸せに成長しますように。

渡邊 滋さん
雨が上がりましたね。
「雨はれて 風のかほりや 苔の色」
永井荷風

5月25日	合 計	28,000円
	累 計	3,236,000円

本日のプログラム

平成 21 年 6 月 1 日
卓話 『私立中学・高等学校の現状』
学校法人富士見丘学園 理事長
日本私立中学高等学校連合会 会長
吉田 晋 様

プロフィール

昭和27年 東京都生まれ 56歳
慶應義塾大学法学部法律学科を卒業後、企業勤務を
経て昭和53年に学校法人富士見丘学園に奉職。副校
長を経て、平成5年より富士見丘中学高等学校校長、
平成7年より学校法人富士見丘学園理事長に就任、
現在に至る。
私学団体においては、平成5年に東京私立中学高等学
校協会理事に就任以来、同協会副会長、日本私立中学
高等学校連合会常任理事、副会長を歴任し、平成20年
より同連合会会長に就任、現在に至る。

次回のプログラム

平成 21 年 6 月 8 日
卓話 『食品ロスの現状と削減に向けた
対応方向について』
農林水産省総合食料局食品産業企画課
食品環境対策室長
谷村 栄二 様

クラブからのお知らせ

[5月25日例会]

- 会長
 - 5月19日、山の手東グループ協議会に出席してまいりました。
主に米山・ロータリー財団結果報告。当クラブの奉仕プロジェ
クト委員会の活動報告がガバナー特別賞を受賞予定との
内示を受けております。(6月12日結果発表)
 - 安間会員がお持ちくださった「神戸の町のインフルエンザ
最新レポート」を閲覧いたします。
- 幹事
 - 6月17日、神宮RCの15周年記念例会が開催されます。
 - 今年度の各委員会報告書の提出締切りが本日(5/25)になっ
ております。速やかにご提出をお願いいたします。
- 次年度幹事
 - 本日常年度の理事会を開催いたします。
- ワイン同好会
 - ワイン同好会を6月23日(火)19時より開催いたします。

[次年度理事会報告]

- 協議事項
 - 各委員会の委員長より、次年度委員会活動計画について報
告がなされた。

- 中川次年度会計担当より、予算原案について、前年度に做っ
て暫定的な数字を置いたこと、会報・週報及び事務用品費
について費用増加の見込みであること、5周年記念行事の
予算については別会計とすること等の報告がなされた。
- 三田次年度幹事より、突発的な災害発生時の寄付について、
手続の迅速化のため、前年度同様、次年度も会長一任とす
ることの提案がなされ、了承された。
- 報告事項
 - 4月21日の地区協議会に参加した山口会員、小嶋会員から
報告がなされた。
 - 会員選考委員会の次年度副委員長に予定されている脇若
会員が7月から休会されることから、脇若会員に代えて次年
度副委員長に浅田会員を任命する旨の報告がなされた。
 - 次年度理事会キックオフミーティングを7月6日(月)19時か
らチャイナルームにて行う旨の報告がなされた。
 - 今後、理事会の開催案内をファックスに代えてEメール
で行うこと、議事次第の資料を事前に送付する旨報告がな
された。



東京六本木ロータリークラブ

会長 浅田 豊久 幹事 齋藤 明子

広報・週報 片岡 雅敦
委員 長広報・週報 安井 悦子
委員 長